

各 位

会 社 名 株式会社 三 ツ 星
代 表 者 名 代表取締役社長 塚本 聡一郎
(J A S D A Q ・ コード 5 8 2 0)
問 合 せ 先 取締役 総務部長 前田 明作
T E L 0 6 - 6 7 6 2 - 6 9 5 3

海外子会社の設立及び海外生産拠点の移転にともなう特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成21年10月23日開催の取締役会において、タイ及びフィリピンに子会社を設立することと、フィリピンの子会社MITSUBOSHI PHILIPPINES CORPORATION（以下MPCと略す）の移転にともなう特別損失の計上を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 子会社設立とMPC移転の理由

昨年度からの世界同時不況の影響を受けた日本経済は、最悪期を脱したとはいえ、成長力は乏しく景気回復には時間が必要と思われます。当面低成長が続く可能性が強い日本経済の中では、需要は低迷し企業間競争は益々激化すると予想されます。

このような環境のもと当社は業績改善のため、海外市場の開拓と商品力を強化するため、タイに海外子会社を設立するとともにMPCでの生産を増強するため移転することといたしました。

(1) タイにおける子会社の設立

国内の需要が低迷し、価格競争が激化する中、主要顧客や日系企業が多く進出しているタイでは、需要が見込まれることから、既存製品を中心に海外事業展開を図っていくため現地に子会社を設立し、生産と販売を行います。

会社の概要

- ①商 号 MITSUBOSHI THAI CO., LTD(仮称)
- ②代 表 者 加賀山 茂
- ③所 在 地 Rojana Industrial Park Moo4, Tambol Baanchang Amphur U-Thai Ayudhaya 13210
- ④主な事業内容 押出成形と加工
- ⑤設立時期 平成21年11月下旬頃
- ⑥事業開始予定 平成22年7月頃
- ⑦資 本 金 19,000,000 パーツ(約5,130万円)
- ⑧株主構成及び所有割合 株式会社三ツ星 100%
- ⑨事業年度の末日 12月31日

(2) フィリピンにおける子会社設立及びMPCの移転

キャブタイヤケーブルの需要低迷が続く中、企業間競争は益々激化することが予測されます。そこで、原価低減を図り価格競争力を強化し収益を改善するため、国内にある電線製造の一部をMPCに移転いたします。

しかし、現在のMPCの敷地では狭く十分な場所が得られないため、新たに用地等を確保する必要があります。フィリピンでは、外国人の土地所有が認められないため、現地に子会社を設立し、当該子会社が新たに土地・建物を購入した上で、MPCへ賃貸する形態をとることといたしました。

MPCは、現在の工場の賃貸契約満了後に、今回設立する子会社が新たに購入した工場にて、操業する予定です。

a. 会社の概要

- ①商号 MITSUBOSHI REALTY CORPORATION
- ②代表者 塚本 聡一郎
- ③所在地 LOT11 BLOCK12 FIRST CAVITE INDUSTRIAL ESTATE BRGY. LANGKAAN DASMARINAS CAVITE 4126
- ④主な事業内容 不動産の売買及び賃貸
- ⑤資本金 1,000,000ペソ(約190万円)
- ⑥資本構成及び出資割合 株式会社三ツ星 98.5%
- ⑦事業年度の末日 12月31日

b. 操業までの日程

子会社設立時期	平成21年10月27日予定
土地・建物の取得時期	平成21年11月上旬頃
MPCの移転時期	平成21年11月頃
MPCの移転後の操業予定	平成22年2月頃

2. 業績への影響

子会社設立に関して当期連結業績に与える影響は軽微であります。

また、MPCの移転に伴い、現在の建物附属設備の減損損失82百万円を第2四半期の特別損失に計上する予定であります。

なお、通期(平成21年4月～平成22年3月)の業績予想につきましては、現在見直し作業を行っておりますので、確定次第公表させていただきます。

以上